

真高生・夏季休業期間中

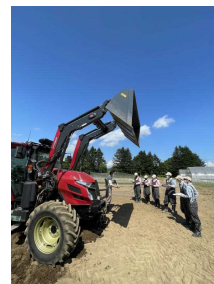
7月22日から8月15日までの間、子どもたちは夏休み期間となっています。とはいえ、野菜製菓コースは6日間のスクーリングや定通体連全国大会へ出場する男女バレーボール部、女子バドミントン部、加えて全道意見発表大会、パティシエロワイヤルへ出場する子どもたちは日々練習に励んでいるところです。教員については、先の閉寮期間中に実施したリモート学習に係る評価を検証し、改善に向けた研修を行い、今後のリモート学習の質向上や学びを止めない教育活動への取り組みを実施しました。また、教員個々も休み明けの授業準備や個別研修を行い、教育の質の向上を目指して資質能力の向上に努めているところです。

スマート農業への対応

真狩村農業機械等導入事業で導入されたロボットトラクターを活用した講習会を実施しました。対象は有機農業コースの2・3年生です。受講した生徒は「操作がすごく簡単で驚いた。」と感想を述べていました。

今後は操作技術を高め、ロボットとしての活用や他のトラクターとの協調作業など、ロボットトラクターの有用性を高める学習を目指して行きたいと考えています。

本トラクターは常時真高にありますので、興味のある方は是非ともご連絡ください。



今年度初の販売会終了!

新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた販売会（学習成果披露）が万全な感染症対策のもと、7月9日に道の駅まっかりフラワーセンターで無事に実施することができました。販売したのは野菜製菓コースの生徒たちで、真高産ハスカップを使用したムースやにんじんケーキ、食パンなど11種類を販売し、多くの方々にご購入いただきました。



2年生にとっては初の販売会ということもあり、お客様への対応に戸惑う場面も見られましたが、日頃の学習成果を発表する非常に良い機会となりました。

校内技術競技大会行われる

7月8日、令和3年度農業クラブ校内技術競技大会が行われました。これは日頃の農業学習で得た知識・技能を競う大会であり、全道（今年度はコロナの影響により中止が決定）、全国（10月に兵庫県で行われる予定）への繋がる農業クラブ三大事業の一つです。競技内容は、農業鑑定、ワープロ・情報処理、判定が行われました。農業鑑定で校内代表となった生徒2名は10月に兵庫県で行われる全国大会へ出場することになります。



↑ ワープロ情報処理
鑑定競技



【8月の学校行事】	
～15日(日)：	この日まで夏休
11日(水)：	この日から定通
	体連全国大会
	(神奈川県)
	※バレー部
	バドミントン部
16日(月)：	全校集会
24日(火)：	寮大掃除
	寮務委員会
25日(水)：	寮部屋替え
26日(木)：	農業クラブ全道
	意見発表大会



佐々木真樹前PTA会長・北海道高等学校PTA連合会より感謝状

過日、北海道高等学校PTA連合会より、各校において顕著な功績のあった役員へ感謝状が贈られました。本来であれば、高P連全道大会時に感謝状贈呈が行われるところですが、本年度は全道大会がリモート開催となったことから、田中勝己会長より感謝状の贈呈が行われました。佐々木様には、大変お世話になりました。多大なる功績に感謝申し上げます。



【学校閉庁日】



- ◆ 教職員がいきいきと子どもと向き合うことができるよう、心身の健康を保持するため、休養を取りやすい環境を整備するものです。
- ◆ 原則として生徒は登校せず、部活動も休養日とします。
- ◆ 基本的に職員が不在となるため、電話対応ができません。

学校閉庁期間：8月11日(水)～13日(金)※14/15は休日